

2018 年度 大阪連盟ユース会議 [May]

2018.5/24 Thu 19:00-21:00

1：報告

- 各チーム 報告
- RCJ から
- SCOUTING EXPO 出展物紹介

2：議決

- 役員選任について
せんしゅう地区 高石 第3団 保澤 颯稀

3：審議

- ナレッジキャピタルについて
- キャンプおおさかのキャンプでやりたいこと…?

4：諸連絡（詳細は別紙参照）

- キャンプおおさか整備
- 各種チーム員募集
- 「大阪連盟未来プロジェクト」フォーラム…女子1人募集
- RCJ Re:Quest
- 海外派遣情報…24WSJ 大阪連盟へ切 5/31

“Yakuin Monthly”

*就活で「しゃべりに初々しさがいいよね」って言われたのですが、初々しいしゃべりってなんですか?! (かわぐち)

*イメチェンしようとして思って髪の毛染めたけど全然変わってないので、イメチェン失敗しました。(ささか)

*おすすめのほうじ茶デザート求めてます。情報待ってます。(よしはら)

次回 大阪連盟ユース会議は、6 月 28 日 (木) 19:00 から

平成 30 年度 大阪連盟ユース会議 議事録

開催日時	平成 30（2018）年 4 月 27 日(金) 19：05～21：00		
開催場所	大阪スカウト会館 3 階		
出席者	役員	川口 長、佐坂、吉原	
	ほくせつ	武田	
	みしま		
	なみはや	亀山、石原	
	きたおおさか	川口 義之、入江、元吉、杉本	
	なんとう	赤津、菰池、多田、（吉原）	
	かわち		
	せんしゅう	保澤、阿久津、中山	
		計 6 地区	18 名
参席者	菅沼大阪連盟ユース担当副コミッショナー、本田(みしま地区 RS)		
議題	各種報告、決議、審議、諸連絡 以下の通り		
配布資料	議事要録、平成 29 年度大阪連盟ユース会議総会議事録、平成 29 年度 3 月大阪連盟ユース会議議事録、チーム員募集について、		

I）報告内容

- 1) 大阪連盟ユース会議（OYC）についてーオリエンテーションにかえてー
地区代表の役割として、①各地区からの情報を大阪連盟ユース会議で共有し、②大阪連盟ユース会議からの情報を各地区ユース会議で共有するように依頼。
- 2) アイスブレイク
参加者間で自己紹介を行った。
- 3) 各地区情報共有
 - ほくせつ（4/5 地区ユース会議、次回 5/19）
プログラム案と地区ユースのロゴ作成について協議。
地区ユースメンバーに団の募集行事の手伝いを依頼。
 - みしま（4/8 会議…見送り、次回 5 月中で調整中）
新歓…地区で話し合って実施するか決定する。
 - なみはや（4/14 会議、次回 5/12）
5 月 12 日に新歓ボーリング企画中。
 - きたおおさか（次回 5/20）
次回、今後の地区ユース会議について話し合う予定。
 - な ン ト う
（確認漏れ）
 - せんしゅう（4/9 会議）
地区ユースで実施する企画の実施時期を協議し、6 月と 10 月に実施する予定

6 月 17 日に交流バーベキューを企画中。

Ⅱ) 議決

役員選任について

ななとう地区 大阪第 123 団 吉原 直歩（大阪連盟ユース会議広報に立候補）

議決権をもつ各地区代表で決議を取り選任。

Ⅲ) 審議

「大阪連盟未来プロジェクト」フォーラムについて

2 種のテーマに従って意見交換を実施。

1) スカウト運動の真の強みとは

→自己研鑽の機会が多く、また幅広い年齢層とかかわるためにコミュニケーション力を養うことができる

2) スカウト活動の最も効果的な社会への告知活動は何か

→メディアや SNS などを利用して知名度のアップをめざす

→参加者は女子スカウト 2 人募集中

Ⅳ) 諸連絡…各種資料を配布して参加者を募集中

1) 各種チーム員募集

広報タスクチーム、海外派遣サービスチーム、OSCAP2020 プログラム準備チーム、キャンプおおさか整備奉仕チームで追加メンバーの募集。各種チームとも大阪連盟所属の 18-26 歳未満のユース年代のメンバーを募集中。

2) キャンプおおさか整備奉仕

次回は 6 月 24 日。各地区で参加者を募集。

3) RCJ 大阪副代表募集

4) 「大阪連盟未来プロジェクト」フォーラム開催に関して

5) 第 9 回「スカウトと社会をつなぐ場所」の参加者募集

6) RCJ Re:Quest 参加者募集

7) 第 9 回アジア太平洋地域スカウトユースフォーラム派遣 派遣員募集

8) 第 24 回世界スカウトジャンボリー派遣 派遣員募集要項(第一次)

次 回 予 定	平成 30 (2018) 年 5 月 24 日 (木) 19 : 00 ~ 実施
---------	--

各地区 情報共有 *Osaka Youth Conference 2018.4/27*

ほくせつ みしま なみはや きたおおさか かわち 南とう せんしゅう

ほくせつ みしま なみはや きたおおさか かわち 南とう せんしゅう

ほくせつ みしま なみはや きたおおさか かわち 南とう せんしゅう

ほくせつ みしま なみはや きたおおさか かわち 南とう せんしゅう

ほくせつ みしま なみはや きたおおさか かわち 南とう せんしゅう

ほくせつ みしま なみはや きたおおさか かわち 南とう せんしゅう

チーム員大募集！！

- ・大阪連盟ユース会議には4つのチームが存在します
- ・ユース年代であれば誰でも参加可能！
- ・気になった方は役員までお尋ねください

海外派遣サービスチーム

海外派遣のプログラム
内容立案を中心に国際
に関すること全般を担
当！海外スキ、英語ス
キな方は集まれ～～！

広報

Facebook や Twitter、
HPなどでユース会議の
内容発信のほか、企画
などもしているのでカ
メラ・ビデオなどに興
味ある方は是非！

OSCAP 2020

2020年に開催される
大阪連盟行事 OSCP
の企画に携わることが
できます！プログラム
内容の立案を中心に
様々なことに挑戦！

キャンプおおさか

整備奉仕

年に4回程開催される
整備奉仕のユースとし
てできることを考えま
す。企画なども考える
ことができるのでどな
たでも是非～～！

広報チーム員募集中

文責 なんと地区大阪第 123 団 吉原直歩

こんにちは！

広報担当の吉原直歩です。

最近急に暑くなりましたね。溶けそうですね。

「暑くて、暑くて何もやる気が起こらない」というそんなあなたに！！

広報チームに入ってみませんか！？！？

現在広報タスクチームのチーム員を**絶賛大大大募集中**です！

Facebook 等の SNS、Web ページ等の更新、などの大阪連盟ユース会議をより

多くの方に知ってもらうための情報発信を行っています***

カメラや写真が好きな方、SNS が好きな方、新しいことを始めたい方

情報発信に関わりたい方、何でも OK です！！！！

少しでも興味のある方、吉原まで連絡待っています！！

→→→osakayouthconference@gmail.com

2018年5月10日

地区委員長	各位
地区コミッショナー	各位
ユース会議	各位
理事会	各位

日本ボーイスカウト大阪連盟

「大阪連盟未来プロジェクト」フォーラムの開催ご案内

大坪連盟長から大阪連盟スカウト運動の活性化の提言を受け、「スカウト運動の真の強みとは」、「スカウト活動の最も効果的な社会への告知活動は何か」をテーマに議論し、課題を共有化の上、私たちが今しなければならないことを明確にさせ、アクションプランの策定を行い実行することにより、スカウト活動の基である団・隊及び地区の活性化を図ることを目標に開催します。

ご多忙とは存じますが、下記内容をご確認の上、万障お繰り合わせの上参画をお願いいたします。

記

日 時：6月16日（土）10時～17時

会 場：パナソニックリゾート大阪（別紙地図）

参画者：地区委員長 地区コミッショナー ユース会議メンバー（4名）

大阪連盟正副コミッショナー 理事長 副理事長 総務委員長 事務局長

持ち物：各地区の本年度事業計画、マイカップ

服 装：ユニフォーム

プログラムの概要

1. 大坪連盟長の基調プレゼン
2. 趣旨説明及び大阪連盟の現況
3. 議論①
4. 昼食
5. 議論②
6. 各チーム発表、全体議論
7. まとめと行動計画確認
8. その他

以上

RCJ Re:Quest 参加者募集要項

RCJ Re:Quest は平成30年8月23日（木）から8月26日（日）までの4日間、茨城県の大和の森高萩スカウトフィールドで開催されます。全国ローバースカウト会議（RCJ）の設立後、ローバースカウトを主体とした野営大会は「RCJ クエスト 2016 in 高萩」に続き2度目となります。

一昨年のクエストに次ぐ大会として、規模を拡大し内容を充実させています。ローバースカウト年代の今後のさらなる発展、及びローバースカウトによる野営大会を継続的なものにしていこうという願いが込められています。

-
- 名 称：**RCJ Re:Quest（RCJ リクエスト 略称：RCJRQ）
- 期 間：**平成30年8月23日（木）～26日（日）3泊4日
- 場 所：**大和の森 高萩スカウトフィールド 〒318-0104 茨城県高萩市中戸川
- 集 合：**・現地集合（自家用車の場合）
・JR高萩駅（公共交通機関の場合）
駅から会場への往復バスを用意（要事前申込み）
- テーマ：**Good Resolution
- 目 的：**・RCJ構成員にとって、本大会がローバースカウト活動の目標を達成する一助とする。
・野営大会を持続的な事業とすることにより、ローバースカウト部門の発展に寄与する。
- 目 標：**野営大会に参加することで、参加者が以下の事項を達成する。
・様々なRCJ構成員と野営、プログラムを共にすることにより、友情を築く。
・プログラムを通じて参加者の自己研鑽へとつなげる。
・地域社会に貢献できる市民として必要な資質を養う。
- 参 加 者：**約200人
大会期間中に18歳以上25歳以下のローバースカウトまたは同年代の指導者、ガールスカウト
- 参 加 費：**30,000円
・支払いは事前入金とし、参加者宛別途ご連絡します。
・上記金額は期間中の食費、運営費用、高萩駅から会場までの貸切バス代（予定）、記念品等に充当されます。
- プログラム：**・全体プログラム（ローバーナイトなど）
・一日プログラム（ハイキング、サイクリング、パイオニアリング、地域奉仕）
・半日プログラム（スキルアップレース、トレイルラン、SDGs ワークショップなど）
※一日プログラム・半日プログラムとして、参加者が企画し実行する自主プログラムを行うことが可能です。
- 生 活：**野営生活とする。ブロックごとに10人程度の生活班を編成する。
※備品は原則持参とするが、有料貸出も検討中。
- 参 加 申 込：**参加希望者は、本募集要項にあるURLかQRコードにアクセスし、「参加申込書作成フォーム」に各自で必要事項を入力してください。入力された情報を基に参加申込書が自動作成され、登録した e-mail アドレスに届きますのでプリントアウトの上、所属団・地区の承認を経て、所属の県連盟へご提出ください。各県連盟は、6月22日（金）までに日本連盟事務局へ参加費と共にお申し込みください。
- 備 考：**・大地震などの自然災害や未知の感染症が発生した場合などにより、主催側がやむを得ず大会を中止する場合には、大会準備に要した諸経費を差し引いた額を返金いたします。

- ・個人の都合によるキャンセルは、参加費納入後の払い戻しはしません。但し、他の参加者の参加費に振り替えることはできます。
- ・今後の情報については、下記の Web ページにて共有していく予定ですのでご確認ください。

参加申込書 : <https://goo.gl/forms/E2SMNhE7aMujPBxf1>

または

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSf4kWPgI08ptkm-luFfKH5iHsNh_K_CE7jup_rTMe9a-6Po7g/viewform?usp=sf_link



左のQRコードからもアクセス可能です。

今後の情報 : 当連盟ホームページ https://www.scout.or.jp/event/h30_rcj_camp.html

RCJ ホームページ <http://rcjweb.jp>

大会 Facebook ページ <fb.me/RCJRQ>

をご覧ください。

以 上



(写真は日本ジャンボレット高萩 2017 開催時のものです)

【この件に関するお問い合わせ】

事務局教育開発部 Tel: 03-5805-2634 Fax: 03-5805-2908 Email: rcjrequest@scout.or.jp

第24回世界スカウトジャンボリー（24WSJ）派遣 派遣員募集要項（第一次）

4年毎に開催される世界スカウトジャンボリーの第24回大会は、カナダ・メキシコ・アメリカの3カ国連盟共催により、2019年にアメリカ合衆国ウェストバージニア州サミット・ベクトル保護区で開催される。

派遣員は、この大会の期間中、世界スカウト機構（WOSM）に正式加盟している169の国と地域を代表するスカウトと野営生活を共にしながら親善交歓をはかり、様々なプログラムへの参加を通じて世界友情を築き、多くの国の参加者との国際交流と国際理解を深めると共に日本への関心と理解の高揚に努める。

また、2015年に日本で開催した第23回世界スカウトジャンボリーの経験を活かし、大会の成功に貢献する。

事業名称： 第24回世界スカウトジャンボリー派遣
（24WSJ：24th World Scout Jamboree）



テーマ：「新世界の扉を開こう」
“Unlock a New World”

派遣期間： 2019年7月21日（日）～8月5日（月）16日間（参加隊）
2019年7月19日（土）～8月6日（木）19日間（IST）
＊航空便の事情により数日前後することがある

派遣先： アメリカ合衆国ウェストバージニア州サミット・ベクトル保護区

派遣人員： スカウト約900人 参加隊指導者100人、（25隊・1000人）
（予定） 派遣団本部員30人以内、国際サービスチーム員40人、合計1070人
（派遣人員・参加隊数は、地域性を考慮した隊編成を進めることで調整される）

派遣経費：（1）派遣経費は、平成29年9月現在、次のとおり1人あたり約55万円が見込まれ、今後航空便等の手配、大会参加費送金等の後に確定する。

＜1人あたりの派遣期間中の経費： 約46万円＞

東京・シャーロット往復航空運賃 約25万円

（平成29年7月同時期の東京発着エコノミークラス正規割引航空運賃の場合）

24WSJ参加費1275米ドル（約16万円） *US\$1275x125=¥159,375

大会前後の見学・移動・宿泊等（大会前後3日間）約4万円

大会期間中の隊装備等 約1万円

＜1人あたりの派遣前後の経費： 約9万円＞

国内移動・海外旅行傷害保険等 約1万円

派遣支給品 約2万円

出発直前準備訓練・壮行会 約3万円

隊経費（隊別準備訓練を含む） 約2万円

諸準備・資料・送料・日本派遣団提供プログラム・

業務委託経費等 約1万円



日本派遣団ホームページ

（2）派遣経費には、服装・備品等に要する経費、派遣期間中の小遣い、準備訓練会場往復交通費等を含まない。これらは、個人の追加負担となる。

（3）派遣員内定後、参加者負担金のうち1人16万円を所属の県連盟を通じて予納金として平成30年8月20日までに納入する。（詳細は別項参照）

派遣日程：（一例で数日前後する場合がある）

<参加隊・派遣団本部員>

- 2019年7月19日(金) 分団・隊毎に2泊3日間の出発直前準備訓練を行う
- 7月20日(土) 分団・隊別準備訓練、結団式、壮行会
- 7月21日(日) 各出発空港に移動し、空路アメリカに向かう（一部経由地あり）
- 7月22日(月) 隊毎に24WSJ会場に移動しキャンプイン（本部員同行）
第24回世界スカウトジャンボリーに参加
- 8月2日(金) 大会場を退去し、アメリカの各都市に向かう（ISTは8月8日）
- 8月3日(土) アメリカ各地の見学（ISTは以降1日遅れで同日程）
- 8月4日(日) 分団・隊毎に空路アメリカ発（一部経由地あり）
- 8月5日(月) 日本各地に到着し解散（出発と同じ空港）

<国際サービスチーム員（IST）>

- 2019年7月17日(水) 2泊3日間の出発直前準備訓練を行う
（業務内容により現地に直接集合する場合は、別途現地で訓練を行う）
- 7月18日(木) 準備訓練、結団式、壮行会
- 7月19日(金) 各出発空港に移動し、空路アメリカに向かう（一部経由地あり）
- 7月20日(土) 24WSJ会場に移動し、ISTトレーニング開始
- 7月22日(月) 第24回世界スカウトジャンボリーに参加
- 8月3日(土) 大会場を退去し、アメリカの各都市に向かう
- 8月4日(日) アメリカ各地の見学
- 8月5日(月) 空路アメリカ発（一部経由地あり）
- 8月6日(火) 日本各地に到着し解散（出発と同じ空港）

応募資格： 次の3区分により、それぞれの各項を満たしていること。

（1）大会参加スカウト（ボーイスカウトおよびベンチャースカウト）

- ① 2001年（平成13年）7月22日から2005年（平成17年）7月21日までに生まれた者
- ② 2017年度（平成29年度）から継続して登録している者
- ③ 原則として応募時点において、1級章以上を取得している者（応募時点でこれを満たせない場合は、2019年（平成31年）3月末日までに条件を満たすこと）
- ④ 心身ともに健康で、長途の海外派遣に耐える体力があり、かつ派遣団員としての行動がとれる者
- ⑤ 障がい児スカウト隊は編成しないが、障がいのあるスカウトの応募資格については、別途考慮するものとする。

（2）参加隊指導者

- ① 2019年（平成31年）4月1日現在、満20歳以上の成人指導者
- ② 2017年度（平成29年度）から継続して登録している者
- ③ 原則として応募時点で隊指導者基礎訓練課程（平成25年度以前はウッドバッジ研修所）を修了している者（応募時点でこれを満たせない場合は、2019年（平成31年）3月末日までに条件を満たすこと）
- ③ 心身ともに健康で、長期の海外派遣に耐える体力がある者
- ④ 日常会話以上の英語語学力（英検2級程度以上）を有する者（配属SCで全指導者が毎日英語で行われる役務別打合会に出席し、日本隊に連絡する必要があるため）
- ⑤ 派遣団・隊指導者としての役務を果たし、またスカウトを指導するに適した経験と人柄を有する者
- ⑥ ①の年齢未満で③の要件を満たさない場合は、2001年（平成13年）7月21日以前に生まれ（大会開催時に満18歳以上）、ボーイスカウト講習会を修了し、かつ④以上の英語語学力を有する者（参加隊に英語語学力を有する指導者が不足する場合、女子スカウトを含む隊の女性指導者がいない場合に副長補の候補者となる）

(3) 国際サービスチーム員 (I S T)

- ① 2001年(平成13年)7月21日以前に生まれた(大会開催時に満18歳以上の)指導者またはローバー・ベンチャースカウト
- ② 2017年度(平成29年度)から継続して登録があり、応募時点で隊指導者基礎訓練課程(平成25年度以前はウッドバッジ研修所)を修了している者(ベンチャースカウトを除く)ただし、24WSJで活用できる特技により応募するときは、特に認められれば隊指導者基礎訓練課程修了を必要としない(ベンチャースカウトはこの応募となる)
- ③ 心身ともに健康で、長途の海外派遣に耐える体力があり、国際サービスチーム員の業務を担当するに適した語学力(英語またはフランス語)・技能・経験と人柄を有する者

(4) 派遣団本部員(一部公募)

- ① 2001年(平成13年)7月21日以前に生まれた(大会開催時に満18歳以上の)指導者またはローバー・ベンチャースカウト
- ② 2017年度(平成29年度)から継続して登録があり、応募時点で隊指導者基礎訓練課程(平成25年度以前はウッドバッジ研修所)を修了している者(ベンチャースカウトを除く)ただし、24WSJ日本派遣団で活用できる特技により応募するときは、特に認められれば隊指導者基礎訓練課程修了を必要としない(ベンチャースカウトはこの応募となる)
- ③ 心身ともに健康で、長途の海外派遣に耐える体力があり、日本派遣団の業務を担当するに適した語学力・技能・経験と人柄を有する者

派遣団の編成：

- ① 派遣団本部員は、日本派遣団参加隊へのサポートと派遣団提供プログラムを担当する本部員等、大会規定による本部人数枠を考慮し、24WSJ派遣実行委員会による目的に沿った人選を行う。
- ② 日本派遣団は、派遣団本部員(30人以内)、国際サービスチーム員(40人)、および参加隊25隊(1隊40人、計1000人)による編成を予定するが、隊編成については県連盟が推薦するスカウト数と地域性を考慮した調整を行うため、参加隊数の増減がある。
- ③ 参加隊は、1隊あたり参加隊指導者4人(隊長1人、副長3人)およびスカウト36人(1班9人×4班)で、可能な限り同一県連盟あるいは近隣の県連盟のスカウトにより構成する。
- ④ 女子スカウトが参加する場合は、所属隊に女性指導者を配置する。
- ⑤ 県連盟別スカウト数は、県連盟からのスカウト割当希望予備調査数を参考にし、実際の推薦数により調整を行う。
- ⑥ 参加隊指導者と国際サービスチーム員は、一部指導者を指名する他は、公募により選考を行う。
- ⑦ 国際サービスチーム員については、大会ウェブサイトで仮申込が行えるが、主催者から各国スカウト連盟に対し、選考結果の確認がなされるので、本募集要項に基づく応募手続きを行い、日本派遣団員として内定されなければ参加できない。内定者は日本連盟を通じて大会参加申込手続きを行うので、ウェブサイトで直接申し込む必要はない。

参加申込み・派遣員内定：

- (1) 参加希望者は、各々の組織を通じて、所属県連盟の指定する期日までに所属県連盟に申し込む。
- (2) 県連盟は、申込者を選考(面接を含む)の上、日本連盟に平成30年6月20日までに必要書類(指導者・スカウト別海外派遣参加申込書、健康調査書、県連盟面接結果通知書、いずれも所定の書式、各一通)を添え、推薦する。
- (3) 県連盟から日本連盟に推薦する人数は制限しない。ただし、2人以上を推薦する県連盟にあつては、**応募区分別**に県連盟の推薦順位をつける。

- (4) スカウトについては、日本連盟は県連盟の推薦を尊重し、県連盟から提出される「面接結果通知書」に基づき書類選考を行い、平成30年7月にスカウトの派遣員内定を行う。
指導者、ローバースカウトについては、別途選考を行う。
- (5) 国際サービスチーム員又は派遣団本部員への応募者は、(2)に示す必要書類に加え、「特技」(得意分野を含む)と「語学力」を示す文書(書式自由)を添付する。

予納金：

派遣員内定者は、参加者負担金のうち予納金16万円を平成30年8月20日までに所属県連盟を通じて納入する。予納金は、大会参加費等に充当される。

一端納入された予納金は、内定辞退があっても返金されないが、交替は別に定める期日まで認められる。

準備訓練：

派遣内定者は、平成30年10月以降に日本連盟の行う準備訓練に参加しなければならない。

派遣員の内定と任命：

日本連盟は、派遣内定者が準備訓練(隊・班訓練を含む)を終え、所定の手続きを完了した後に派遣員として任命する。

派遣員内定者は必要な予防接種(アレルギー等の事情がある場合を除く)を受けなければならない。また、参加隊指導者、国際サービスチーム員、派遣団本部員は、出発前に大会が提供するユースプロテクション(子どもの権利保護)等の研修プログラムを修了しなければならない。なお、国際サービスチーム員又は派遣団本部員のベンチャースカウトとローバースカウトは、大会が提供する研修プログラムに加え、日本連盟の「セーフ・フロム・ハーム」研修(Eラーニング)を修了しなければならない。

その他：

① 派遣の中止

以下の様な場合には、当該派遣が中止されることがある。

- 外務省による、渡航先国または地域への渡航延期勧告または危険情報の発出等
- 同、SARS・鳥インフルエンザ等の感染症情報の発出等
- その他、派遣実施に支障があると判断された場合

② 派遣参加における個人情報と写真・映像の取り扱い

- 参加申込みにあたりご提供いただいた個人情報は、派遣員選考と、派遣員内定後の相互連絡や名簿の作成、および派遣に関する情報の提供を目的として使用する
- 個人情報のついては、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱い、派遣終了後には速やかに破棄する
- 派遣の記録用として撮影した画像、映像はすべて公益財団法人ボーイスカウト日本連盟に帰属することとする
- 参加者の写真や映像は、日本連盟ニュース、派遣団報告書、ホームページ等の派遣の記録に使用するほか、スカウティング誌、各種パンフレット等のボーイスカウト運動普及・振興のために使用する場合がある
- 使用に際しては、できる限り個人の特定ができないよう配慮する

③ 第2次募集

第一次募集で定員を満たさなかった場合は、2018年(平成30年)9月上旬まで第2次募集を予定する。

この派遣に関するホームページ <https://www.scout.or.jp/24wsj/>

以 上